

2019年度 山梨大学

海外留学プログラム



アメリカ合衆国
イギリス
カナダ
タイ
中国
フランス
スロベニア
オーストラリア
ドイツ



UNIVERSITY
OF
YAMANASHI



目次

1. 交換留学

□ 交換留学プログラム一覧

プログラム例

- イースタン・ケンタッキー大学
- オックスフォード・ブルックス大学
- コンケン大学

2. 春季・夏季海外研修プログラム

- イースタン・ケンタッキー大学
- ノーザン・アイオワ大学
- グランド・ビュー大学
- レスター大学
- ブリティッシュ・コロンビア大学
- 杭州電子科技大学
- プリンス・オブ・ソクラー大学

3. 海外留学制度について

4. 国際交流センター・国際企画課について



交換留学



- 1学期から1年間の期限で海外交流協定大学と相互に学生・研究交流を行う制度です。
- 本学に在籍したまま留学をするので、山梨大学に授業料を納めれば、留学先の協定大学の入学料、授業料、検定料を納める必要はありません。

【交換留学提携大学一覧】

国名	大学名	大学ホームページ
アメリカ合衆国	イースタン・ケンタッキー大学	https://www.eku.edu/
オーストラリア	シドニー工科大学	https://www.uts.edu.au/
ドイツ	ドレスデン工科大学	https://tu-dresden.de/
イギリス	オックスフォード・ブルックス大学	https://www.brookes.ac.uk/
フランス	リヨン第三大学	http://www.univ-lyon3.fr/
タイ	コンケン大学	https://m.kku.ac.th/?l=en
中国	杭州電子科技大學	http://www.hdu.edu.cn/
スロベニア	リュブリャナ大学	https://www.uni-lj.si/eng/

☆☆ 交換留学を思い立ったら ☆☆

●留学には、通常1年～1年半ほどの準備期間が必要です。大学生活の早い段階から準備を開始することが留学実現のカギとなります。留学に関心を持ち始めたら、国際企画課へ問い合わせ・相談に来てください！

●プログラムへの申請には、TOEFLやIELTSなどの語学試験の点数が必要です。日頃から外国語に触れる機会を作り、気軽に今の英語力を測ることができる学内TOEFL(TOEFL-ITP、年2回実施)を受験し、目標を設けて積極的に語学力の向上に努めてください！学内では留学生と英会話を楽しんだり、日常的に外国語や海外の文化に触れることのできる共創学習室 G-フィロス(B1-221)もありますので、ぜひ活用してください。

イースタン・ケンタッキー大学

(経験者:小野塚 瑞穂さん 教育人間科学部 言語教育コース英語系)

University

1906年に設立されたケンタッキー州立大学は100以上の専攻があり、中でも特に教育学や作業療法学などの分野は評価が高く、その他にも栄養学や看護学、環境健康科学や心理学などが人気です。日本と同じような四季を感じられる恵まれた環境にあることが魅力のひとつでもあります。

交換留学を決めたきっかけ は、高校時代から「大学生活では長期留学をするぞ」と心に決めていた目標と、大学2年次に山梨大学春季海外研修プログラムへ参加したことがきっかけでした。同プログラムを通して初めてイースタン・ケンタッキー大学(EKU)にて1カ月間の留学生生活を過ごしました。新鮮で楽しかったですが、英語力は思ったように上がらず、そこで味わった悔しさが交換留学という目標達成のモチベーションにつながりました。

交換留学を通して
得たものは？

自分への自信です！ 留学生活で乗り越えた多くのことは、自分の自信につながりました。また、留学生活では英語力を身につけたのみならず、その英語を生かし、様々な国の方と異文化交流を深めることができました。留学での経験から、何事にもまずは挑戦すること、自分の意見を持ち、それを相手に伝えることが大切だということを学びました。留学に行くことがなかったら、こんなに自分に自信をもつことができていなかったと思います。



どんな留学？



私の専攻である教育を学ぶことや、いろんな人との交流を深め、考え方や視野を広げることを目標に、留学生生活を過ごしました。最初の2カ月間は、英語での授業にほとんどついていけず、かなり苦しかったことを覚えています。しかし、現地でできた友達の支えもあり、次第に自分の英語力も上がり始め、なんとか授業についていくことができるようになりました。留学で得る素晴らしい体験をぜひ、みなさんにもしてもらいたいです。

オックスフォード・ブルックス大学

(経験者: 繁田 昂治朗さん 工学部 土木環境工学科)

University

イギリス大学ランキング「Complete University Guide 2015」で新設大学のトップにランクインしたオックスフォード・ブルックス大学は、社会に出て役立つ人材育成を教育理念の一つに掲げています。ユニークでかつ、実践的なコースと、丁寧な留学生サポートは、理想的な留学生活を支える確かな柱となるでしょう。

交換留学を決めたきっかけは？

自身の専門分野の橋、トンネル等、公共土木施設の先進国であるイギリスでそれらの構造やメンテナンスの仕方を学びたいという気持ちがあったからです。

また、日本とは異なる新しい環境に飛び込み、英語を利用して世界中の人々と交流し自分の可能性を広げられる絶好の機会は、この大学生活が最後のチャンスだと思ったからです。



留学して一番良かったことは、実践的な英語力を身に付けることができ、向上できたことです。その英語を使い、多くの友達とのパブでの食事や、ハロウィンの仮装、クリスマスパーティー、プレミアリーグ(サッカー最高峰のリーグ)観戦など様々なイベントに参加し、楽しい貴重な時間を過ごすことができます。このような貴重な体験をすることができるのは、自分のしたいことを探したり、やりたいことを思う存分できる大学生の特権だと思います。

7:30	起床、朝食	↓ある一日のスケジュール↓
8:00	大学へ出発	
9:00~10:30	専門科目の実験(コンクリート・鉄の強度について)	
11:00~12:00	専門科目で与えられたグループ課題について話し合う	
12:00~13:00	ランチ、雑談	
13:00~16:00	午後、Academic Writing の勉強	
16:00~17:00	クラスメイトとスターバックスで雑談	
17:00~18:30	クラスメイトとそのまま図書館で勉強	
18:30~19:30	大学が運営するバーで夕食(外食より安い!!)	
19:45~21:45	国際英語クラブに参加(ゲーム・文化の違いを話し合う)	
22:00	帰宅	
22:30~23:00	フラットメイトと会話	
0:00	就寝	

自分の成長した部分

としては積極性がつき、考え方の幅が広がったと感じます。僕は1年という限られた時間の中で悔いのないよう、したいことを必ずやり遂げようと思い、多くのイベントに参加しました。そして、幅広い交流関係を得ることができ、様々な国の移民がいるイギリスで、自分の考え方が一つのことに固執していることに気がきました。



コンケン大学

(経験者:石塚 友也さん 生命環境学部 地域食物科学科 ワイン科学特別コース)

University

1964年に設立されたコンケン大学は、タイ王国で屈指の教育・研究レベルを誇り、900ヘクタールもの広大な敷地にあります。物価は欧米諸国より比較的安価であり、費用面での心配は軽減されます。

交換留学を決めたきっかけは？



私は大学に入学した時点で留学に行くことは決めていました。両親が海外旅行が好きだったことで幼いころからいろいろなところに連れて行ってもらい、異なった言語、環境に触れて、旅行ではなく生活してみたいと思ったことが一番の理由です。その中でも特に興味があったのは東南アジアの国々でした。とても活があり、発展を遂げている国々というイメージで、その空気の中に入って生活してみたいと考えていました。タイはロケーションをみてもわかる通り、東南アジアの真ん中ですよ。行くなタイだと思ってました。勿論、アメリカなどの欧米諸国にも興味がありましたが、人と違うことをしたいと思ったのも理由の一つです。

どんな留学？

私のメインの活動としては、タイでとれるフルーツを使って果実酒を作ることです。その過程でいろいろな作業や器具、装置の使い方を英語で学んでいます。日本にいる時に何度かやったことのあることでも、いざ英語になると話が違います。まず単語の時点でわからないことが多かったのだからかなり調べました。こちらの学部では唯一の日本人で同じ作業をしている人はいないので、簡単には助けってもらえません。だからこそまじめにやらないといけません。でも、何かうまくいったときや、自分が今までに学んだことに少しでも繋がったときは、気分がとてもいいです。正直、作ったお酒は美味しくありませんが、、とても面白いです！！

↓ある一日のスケジュール↓

6:00	起床
6:30~8:00	学部バスケ練習に参加
10:00	大学へ
~12:00	果実酒に関する測定・調整
12:00~13:30	昼休み
14:00~16:00	午前中の続き
16:00~	家で昼寝
18:00~20:00	留学生たちとサッカー
21:30~	友達と飲み

忙しいVer.



運動好きなタイの友人と朝・夜スポーツをします。スポーツ自体とても楽しいですし、言葉が通じなくてもプレーが繋がると気持ちいいです。同時に国民性が手に取るようにわかってとても面白いです！



アメリカ合衆国 ケンタッキー州

EKU

イースタンケン・タッキー大学

英語・文化研修＋海外インターンシップ

募集期間:4月上旬

留学期間:8月中旬～9月下旬

What's Special?

この留学でできること！

アメリカ合衆国Eastern Kentucky University(EKU)キャンパスにあるELS Language Centerにおける英語研修と現地日系企業または教育機関におけるインターンシップを行います。

4週間の語学研修では、プレースメントテストの結果に応じてレベル分けされ、各国から来た学生で構成される小人数クラス(平均人数12～15名)において、きめ細やかな指導を受けます。1週間に20レッスンのほか、個人指導、ランゲージ・ラボなどを通して、リーディング、ライティング、スピーキング、リスニングの各分野における総合的な語学力の習得を目指します。午前中の集中英語講習の後、午後はさまざまな文化的イベントに加え、EKUでの授業参観やEKUの学生との交流にも参加します。

インターンシップ(ジョブ・シャドウイング)は語学研修期間中及び終了後、合わせて計5日間実施される予定です。企業インターンシップは現地の日系企業において、教育インターンシップは現地の学校においてそれぞれ行います。前半の語学研修の成果を試すのみでなく、海外においてのものづくり、または教育の現場を直接体験することができます。

Area & University

滞在地域

アメリカ合衆国のケンタッキー州に滞在します。ケンタッキー州はサラブレッド牧場が多くあることで知られ、美しいブルーグラスがあたりに広がっています。大学はリッチモンドという街にあります。リッチモンドは、歴史情緒溢れる魅力的な町です。週末には大学からシャトルバスが運行されており、大型ショッピングモールへ行くことが可能です。

大学

イースタン・ケンタッキー大学は1906年に創立され100以上もの専攻があります。広大なキャンパスには学習設備やスポーツ施設、レクリエーションセンター、カフェテリアなどが充実しており、快適なキャンパスライフを送ることができます。

Voice

(田中 萌奈実 さん 医学部 看護学科)

留学を決めた理由は？

私は看護学科なので、周りに留学をしている人が少なかったため留学を決める時にたくさん悩みました。看護学科は演習などもあって留学の準備がしっかりできるかどうか不安もありました。それでも留学を決めた理由はいろいろな国の人や他文化に触れてさまざまな考えを持った人たちと交流していきたいと思ったからです。準備もしっかり行うことができました。

今回の留学ではまさにそれらのことを得ることができました。英語での意思疎通は不安もありましたが段々と慣れていき、多くの人たちと交流を持つことができました。外国の人の考えを知ることは将来、大いに役に立つと思います。たくさん外国人が日本を毎年訪れており、在日外国人も増えています。その中で病院などにも外国人が訪れることもあると思います。その時にこの経験が生かして行けたら嬉しいです。



One Day in ECU

HOLIDAY
VERSION

8:00	起床、ホストファミリーと朝食
10:00	地元のお祭りへ。 B級グルメを楽しみます♪
16:00	帰宅後は子供達と映画鑑賞を。
18:00	ディナーの時間。 今日のメニューはミートボール！
20:00	自室で英語の勉強。 合間にはちょっと自由な時間も。
22:00	就寝。おやすみなさい。



アメリカ合衆国アイオワ州



ノーザン・アイオワ大学

英語・文化研修

募集期間: 10月中旬

留学期間: 2月中旬～3月中旬

What's Special?

この留学でできること!

The Culture and Intensive English Program (CIEP)における英語研修及びノーザン・アイオワ大学での授業やワークショップへの参加に加え、アイオワ州での文化体験にも参加します。

CIEPでの4週間の語学研修では、習熟度に合わせて週20-22時間の英語レッスンを受講します。また、ホームビジットや周辺地域への小旅行等を通して、学んだ英語を実際に使いながら、アメリカ文化を体験することができます。

第5週目・6週目は授業やワークショップへ参加します。また州都デモインに移動し、ホームステイをしながら各種文化体験を行います。

Voice

(小見山 朋子さん 工学部 コンピュータ理工学科)

なぜ留学をしてみようと思いましたか?

多くのことを学ぶにつれて自分の見えている世界は狭いと感じ、日本より大きな国に出ているのを見たいと思うようになりました。そこで、社会に出る前に留学をしようと決断しました。長期留学にも興味はありましたが、入学時の予定通りに4年で大学を卒業できる、冬休みを利用した短期留学を選びました。

留学で得たものは?

ノーザン・アイオワ大学では、他国の学生がどのように勉強に向き合い、どのような生活を送っているかを感じることができ、とても刺激を受けました。自分がこれから大学で学んでいくことに対するモチベーションになりました。

Area & University

滞在地域

アメリカ合衆国のアイオワ州北部、シダーフォールズに滞在します。大学のある、シダーフォールズには湖や自然公園があり、週末には豊かな自然を活かしたアクティビティが体験できます。

大学

現在のノーザン・アイオワ大学は1967年に設立されました。教員の養成を行う大学としてスタートし、今では90以上の多種多様な専攻があります。また、ウェルネスレクリエーションセンターやシアターなど設備が充実していることも大学の魅力の1つです。

One Day in UNI

7:00	起床
7:50	カフェテリアで朝食
9:00～10:00	Readingの授業 課題の答え合わせや小テストなど
10:00～12:00	GrammarとWritingの授業 グループワークがメイン
12:00～13:00	カフェテリアでランチ コンビニでカリフォルニアロールやサラダを買って食べることもできる
13:00～14:30	ListeningとSpeakingの授業
14:30	夕食まで自由時間 ショッピング、周辺散策、大学構内にあるsports centerでボルダリングに挑戦など 週に一度開催されているcoffee hour(留学生交流の場)で新しい友人作りに挑戦!
18:00	カフェテリアで夕食
19:30	学内イベントに参加したり、movie nightなどのホームパーティーに参加したり、もちろん課題も...
24:00	就寝

University of Northern Iowa



アメリカ合衆国 アイオワ州

GRAND VIEW
UNIVERSITY

グランド・ビュー大学

英語・文化研修＋海外インターンシップ

募集期間：4月上旬

留学期間：8月上旬～9月上旬

What's Special?

この留学でできること！

アメリカ合衆国アイオワ州にあるGrand View University(グランド・ビュー大学)における英語研修と現地の企業・関係機関においてインターンシップ(ジョブ・シャドウイング)に参加します。

3週間の語学研修では、Intensive English Classes(山梨大学特設クラス)において週20時間の英語レッスンを受講します。

また、週末にアメリカ人家庭でのホームステイをする機会も設けられており、学んだ英語を実際に使いながら、アメリカ文化を体験することができます。その他、現地学生との交流も行います。

最終週のインターンシップ(ジョブ・シャドウイング)では、現地の企業・関係機関において業務内容を間近で見学することができます。

Voice

(八板 光輝さん 工学部 応用化学科)

留学で得たものは？

このグランド・ビュー大学のプログラムは、現地の企業・関係機関でインターンシップをすることが出来るという点が大きな特徴だと感じており、せっかく留学するからには、活きた英語を使いたい、また、これからの就職に参考となるよう海外で働くということを体験してみたいと考えていました。渡航する直前は自分の英語力のなさを痛感し、留学をキャンセルしたい…とさえ考えましたが、実際に参加して、本当に貴重な体験が出来たと思います。

特に、インターンシップでは、労働に対する姿勢の日本とアメリカにおける違いを強く実感し、これにより自身の今後のキャリア設計に対する視野の広がりを得ることができ、本当に良い経験になりました。

皆さんも留学に参加して新たな発見をしてみてください！

Area & University

滞在地域

アメリカ合衆国のアイオワ州の州都デモイン市内に滞在します。アイオワ州と山梨県は1960年に友好交流協定を締結し、デモイン市と甲府市は1958年に姉妹都市提携を行い、現在も交流が続いています。デモイン市には米国最大手の保険会社のヘッドクォーターがあるなど、アイオワ州の経済、文化の中心地でもあります。

大学

グランド・ビュー大学はデモイン市に1896年に設立され、100年以上の歴史をもつ大学です。放課後や週末にはバスで10分ほどの場所にあるダウンタウンへアクセスすることが可能です。

One Day in GVU

7:00	起床 朝ごはんはカフェテリアで。その後、授業へ
9:00～12:00	午前は文法、発音の授業
12:00～13:00	クラスメイトとランチ
13:30～15:30	地元野球チームの試合を観戦！ in ダウンタウン
15:30～18:00	アイオワの歴史を歩きながら学ぶ
18:00～20:00	アイオワと甲府の姉妹都市交流 パーティーへ出席
20:00～21:00	パーティーで知り合った方の自宅に 招かれ英語でコミュニケーション
21:00	トランプや卓球を楽しむ
0:00	就寝



グレートブリテン及び北アイルランド連合王国(イギリス)

レスター大学

英語・文化研修

University of
Leicester

募集期間:10月上旬

留学期間:2月中旬～3月中旬

What's Special?

この留学でできること!

レスター大学(英: University of Leicester)は、イギリス有数の総合大学です。研究教育両面で高いレベルを誇っており、最近ではリチャードIII世の遺骨の発見と調査で話題になり、サッカーチームの優勝でも一躍話題となった街にあります。レスターは、ロンドンから列車で約1時間の英国中部にあり、多文化共生都市として知られています。

この研修では、レスター大学のキャンパスにある English Language Teaching Unit (ELTU)において、英語力とコミュニケーション・スキルの向上を目的とした学習のほか、地域の人々との交流、参加学生と同じ専門を専攻する同大学の学生との意見交換などの交流、近くの学校を訪問し授業を行うなどの英国文化体験を行います。全日程ホームステイで、イギリスでの家庭生活を体験することができます。

Voice

(知見 真衣 さん 教育学部 言語教育コース)

この留学プログラムの魅力は?

私は、この短期留学を通して少しでもスピーキングに対する苦手意識を克服したい!という気持ちで参加することに決めました。私が参加したレスター大学の研修は、全日程ホームステイだったため、日常生活では常に英語を使わなければならない環境に身を投じることができました。この点がこのプログラムの一番の魅力だと思います。

ホストファミリーも、私の完璧でない英語を理解してくれようとしてくれたり、少しでも英語に慣れるように夕食時に1日の出来事を一緒に振り返ってくれたり、私の苦手意識を克服するために、様々な心遣いをしてくれました。英語にたくさん触れ、英語を話す事への恐怖心を払拭することができただけでなく、人の温かさに触れられることも大きな魅力だと思います。

One Day in Leicester

7:00	ホストファミリーと朝食
9:30～13:00	午前の授業 英会話や英語表現を学びました。
13:00～14:00	ランチはホストマザーが作ってくれたお弁当で。 クラスメイトとおしゃべりしながらもぐもぐ。
14:00～16:00	午後の授業 イギリス文化などを学びます。
16:00	レスターの街を散策
19:00	スキttlナイト パブで、食事をしながらスキttlというゲームを楽しみました。
21:30	ホストファミリーとの団楽
23:00	就寝

Area & University

滞在地域

イギリスのレスター市に滞在します。レスター市は2000年以上の歴史があり、町中に歴史建造物が残っています。また、歴史博物館やスタジアムなどの観光資源があり、多くの観光客が滞在しています。

大学

英語研修を行うレスター大学はレスター市内に位置し、中心部へアクセスし易いのが魅力です。学生満足度において全英1位を獲得し、イギリス屈指の名門大学です。そのため、世界中からの多くの留学生も学んでいます。



カナダ バンクーバー



ブリティッシュ・コロンビア大学

英語・文化研修

募集期間: 10月上旬

留学期間: 2月中旬～3月中旬

What's Special?

この留学でできること！

大学内にあるELI(English Language Institute)の短期プログラム、English for the Global Citizenに参加し、グローバルなテーマである、環境、文化交流コミュニケーション、メディアやテクノロジーについて英語で学び、英語力の向上を図ります。また期間中カナダ人家庭でのホームステイで英語力のアップを図ります。ELI講師陣は英語を母国語としない学生を対象とする教育の豊富な経験を有しています。またELI内ではEnglish Only Policyが徹底されていますので、英語を使わなければならない環境が用意されています。

Area & University

滞在地域

カナダ連邦ブリティッシュコロンビア州のバンクーバーに滞在します。2010年に冬季オリンピックが開催されたことで有名な都市です。カナダ国内において第3位の人口を誇るにも関わらず、すぐ近くに山が広がる自然豊かな都市です。

大学

ブリティッシュ・コロンビア大学は州立の名門総合大学で、1908年に創立され、2015年末時点で延べ59,800人が学んでおり、151か国からの計約12,000人にも上る留学生も通う国際的な知名度も高いカナダ屈指の大学です。これまでの卒業生の中から3人のカナダ首相、さらに7人のノーベル賞受賞者を輩出しており、カナダの大学のランキングで常にトップ3に入ります。

Voice

(望月 香那 さん 生命環境学部 環境科学科)

この留学で印象に残っていることは？

私はこの短期留学を通して、カナダの自然と多文化社会に深く魅了されました。カナダの街は花や緑にあふれ、海と山に沿うとても美しいところです。週末にはカナダの大自然を求めて、友達と島に山にと旅行へ行き、現地の人とコミュニケーションをとったり、見たこともないような美しい絶景の中ですばらしい時間を過ごすことができました。

また、カナダは日本と異なり、多くの移民が暮らす多文化社会で衝撃を受けました。異文化を受け入れ生きているカナダの人たちは、誰に対しても思いやりと優しさをもち、カナダ人の素敵な国民性にとても惹かれました。この留学は私にとって多くの学びと気づきを与えてくれたかけがえのない経験となりました。

One Day in UBC

7:00	起床 ホームメイドと朝食♪
8:00	徒歩とバスで大学へ。
9:00～12:00	午前中の授業 大学内の施設や植物園へ。 現地学生や教員へのインタビューにドキドキ。
12:00～13:30	昼食は青空の下で。 大学内のカフェやピザ屋さんでテイクアウト。
13:30～16:30	午後の授業 バンクーバーの街を観光したり、調べ学習で博物館に行ったり。 街の人へのインタビューにやっぱりドキドキ！
17:00～	友人と街でお買い物 帰宅後は、ホストファミリーと一緒に夕食
20:00	自分の時間。 英語で日記を。(毎日頑張りました！)
22:00	就寝 明日も頑張ろう！



中華人民共和国 杭州市



杭州電子科技大学

中国語・文化研修＋インターンシップ

募集期間: 10月上旬

留学期間: 3月上旬～3月下旬

What's Special?

この留学でできること!

中国杭州電子科技大学における1週間の中国語・中国文化研修と日系企業テルモ杭州工場における1週間のインターンシップ(ジョブ・シャドウイング)を行います。

本プログラムは中国語を全く学んだことのない学生の参加も可能です。前半の中国語・中国文化研修では、中国語の講義に加え、杭州電子科技大学学生との交流や文化体験などのイベントを通して、学んだ言葉を実践し、異文化コミュニケーションを体得します。後半のインターンシップは、日本人スタッフの補助を得ながら工場の業務を実際に見学することもできます。

Area & University

滞在地域

中華人民共和国の杭州市に滞在します。杭州市は中国八大古都の1つであり、国家歴史文化名城に指定されています。また、西湖などの世界遺産があります。さらに近年アリババやタオバオなど、中国を代表するIT企業の本拠地としても注目されています。

大学

杭州電子科技大学は、電子情報分野において中国国内で常に高いランキングを有する総合大学です。インターンシップの受入れ先であるテルモ杭州工場は、もっとも早く中国進出を果たした日本企業の一つです。現在3000名あまりの社員を有し、世界各国に対して高品質な医療製品を提供しています。

Voice

(馬場 善仁 さん 工学部 電気電子工学科)

留学をして変わったことは?

留学を通じて私の中で一番変化した部分は、語学への意識です。中国でしたが、時には現地の学生や他国からの留学生とのコミュニケーションに英語を使用しました。そのような英語を使わざるを得ない環境に初めて身を置いたことで、「語学は口に出して使ってみることに意味がある」ということを痛感しました。これは、日本にいた間はなかなか感じることはできないと思います。学生のうちにこのような体験ができることはとても貴重です。留学では、授業やインターンシップ以上に日常でたくさんのことを学び、感じる事ができます。そしてそれらはその後の自分を大きく成長させてくれます。

もし、留学を迷っている方がいらしたら是非参加してみてください!



One Day in HDU

7:00	起床 ホテルで朝食ビュッフェ。
8:30	発音の確認をして授業の復習 中国語授業
10:00～11:35	ロシアなどの学生もあり、日本での授業とはまるで違う雰囲気でのびのび学習できます。張り詰めた空気は一切ありません!
12:00～13:00	パディ(現地学生)と学食で昼食 日本では味わえない香辛料の効いた中華が食べられます。
13:00～18:00	西湖見学 中国きっての観光地と言われる西湖。日本では感じることはない規模の大きさは圧巻です...!
18:30～20:30	西湖近くのレストランで夕食 郷土料理をいただきます!
21:30	ホテル着 パディたちと学校近辺を散歩。
24:00	就寝



New!!



タイ王国 ハートヤイ プリンス・オブ・ソンクラーク大学 文化体験研修

募集期間: 2月~4月中旬

留学期間: 2019年8月18日(日)~8月31日(土)



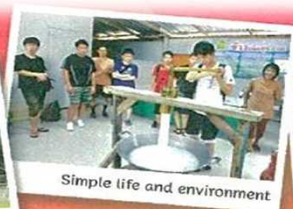
Thai tie dye



Thai boxing



Thai cooking



Simple life and environment



Way of life



Thai traditional medicine



Visit the local village



Thai dancing



Thai music

Program Schedule 2019

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
Arrival	09.00-11.30 hrs. Orientation	09.30-12.00 hrs. Thai Way of Life	09.30-11.30 hrs. Thai Dancing	09.30-12.00 hrs. Thai Cooking	09.30-11.30 hrs. Thai Music	Excursion to Handicraft Learning Center Varni Krajoed (Phatthalung province)
	12.00 hrs. Welcome Lunch	13.30-16.30 hrs. Visit the PSU Hall of History	13.00-16.00 hrs. Thai Traditional Medicine	13.30-16.30 hrs. Watch Thai movie and exchange about culture with PSU students	13.30-19.00 hrs. Visit the Southern Thai Studies Institute (folklore museum on Yo Island), Samila Beach and enjoy the night market walking street	15.30 hrs. Leave for Krabi
	13.30-15.30 hrs. Survival Thai Language					
Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
Morning Free time in Krabi	Excursion in Krabi	09.00-12.00 hrs. Enjoy the Emerald Pool (Sa Morakot)	09.00-12.00 hrs. Thai Tie Dye	Practice the Performances for the Farewell Party	11.00-14.00 hrs. Closing Ceremony and Farewell Lunch	Departure
13.00 hrs. Beach Activities	Tour and Snorkeling around 5 Islands (inclusive of Hong Island)	13.30 hrs. Return trip to Hat Yai	13.30-15.30 hrs. Thai Boxing		15.00-19.00 hrs. Hat Yai Municipal Park and Floating Market	

* Schedule may be subject to change as appropriate

Area & University

滞在地域

タイ南部のソンクラーク県内に位置する、ハートヤイ郡に滞在します。タイ南部の中心的都市で、高層ビルが立ち並び、小バンコクとも呼ばれる街です。ソンクラーク県の県庁所在地よりも人口、経済力の面で上回っており、同県の県庁所在地と勘違いされることが多いです。

大学

プリンス・オブ・ソンクラーク大学は、1967年にタイ南部の最初の大学として設立された国立大学で、現在はタイのトップ大学の一つです。計5つのキャンパスがありますが、本プログラムでは本部が置かれているハートヤイキャンパスにて“Authentic Thai Camp”というプログラムに参加し、文化、言語、及び伝統について学びます。

山梨大学の留学制度について

山梨大学では、留学の第一歩として、語学研修や職場・文化体験を主目的とした2～6週間程度のショートプログラムとさらにステップアップして学ぶための5～12か月の交換留学があります。



留学へのステップ



まずは留学説明会や窓口で情報を収集しよう！

ショートプログラム

2～6週間の語学研修、職場体験、異文化体験を通して、語学力やコミュニケーション能力を養います。

申込

派遣学生の
選考

決定

事前授業

交換留学

1学期～1年間の期限で本学に在籍したまま、留学先の授業を履修できます。専門分野の授業など現地の学生とともに学ぶことができます。

語学試験等
の準備

申込

派遣学生
の選考

決定

ビザ申請

留学へ
出発！

留学で単位も取得できます！

ショートプログラム

本人の申請により、プログラム修了証書等により評価された場合、単位認定が可能です。

- ・語学教育科目部門 2単位
- ・人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外研修・交換留学Gateway I または II」 1単位
- ・人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外職場文化体験 I または II」1単位

交換留学

留学先大学で取得した単位は、学域の所定の委員会の審議を経て、本学の単位として認定することができます。

学部学生は60単位まで大学院学生は10単位まで単位認定が可能です。

奨学金による支援が充実！

山梨大学では留学をサポートする奨学支援金制度があります。条件を満たす学生は奨学金を受給して留学をすることができます。留学参加者のほとんどが奨学金を受給して留学を実現させています。

奨学金の種類はいくつかあり、「日本学生支援機構(JASSO)の給付型奨学金」、「山梨大学秋山勝彦グローバル人材育成奨学支援金(工学部、医学部)」、「山梨大学留学応援プログラム」などの返金の必要がない奨学金があります。その他「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」等の給付額が手厚い奨学金にチャレンジし、奨学金を得ることもできます。

費用と奨学金の例(ショートプログラム)

プログラム名	期間	参加費 (旅行代金、授業料、 宿泊費、保険料等)	奨学金
杭州電子科技大学 (中国)	2週間	約16万円	11万円(JASSO奨学金+秋山奨学金)工学部、医学部対象 8万円(秋山奨学金)工学部対象 5万円(秋山奨学金)医学部対象 6万円(JASSO奨学金) 5万円(山梨大学留学応援プログラム)
レスター大学 (イギリス)	4週間	約60万円	12～15万円(秋山奨学金)工学部、医学部対象 7万円(山梨大学留学応援プログラム)

※原則、各支援金の併給はできません。

※年度・学部によって、また、派遣先国によって、奨学金の金額が変動します。詳細は各プログラムの募集要項にてご確認ください。



留学したいと思ったら行ってみよう

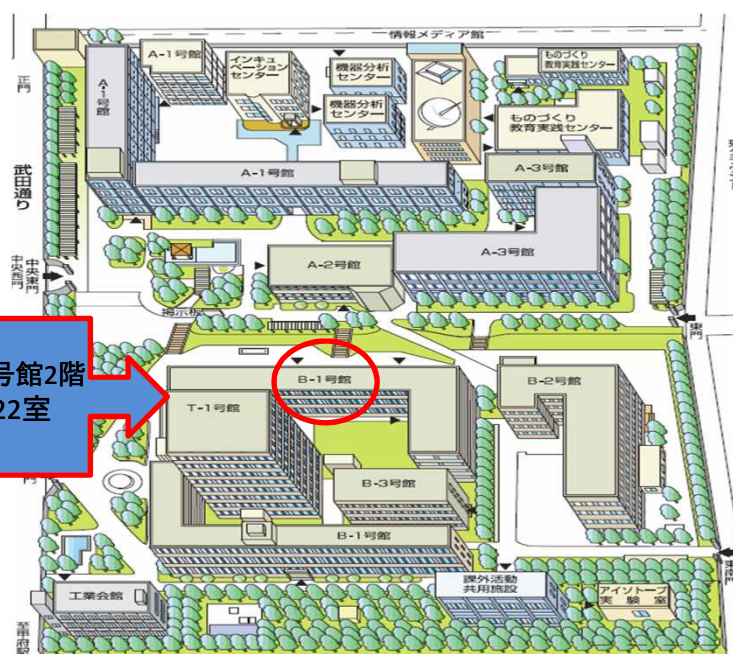
国際交流センター・国際企画課

国際交流センター・国際企画課では、留学の相談や留学の手続き、留学生の受入手続などをサポートしています。スタッフには留学経験者や、海外で働いていた者もいますので、海外に飛び立ちたい！何かやってみたい！という方は、ぜひお気軽に訪ねてください！スタッフ一同、初めの一步をお待ちしています！

国際交流センター・国際企画課の場所



甲府東キャンパス



B1号館2階
222室



留学担当 山本・酒井

質問・ご相談はメールや電話でも受け付けています！

Mail: yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp

TEL: 055-220-8703

発行者/山梨大学国際交流センター・国際部国際企画課

発行年月/2019年3月

※本パンフレットに掲載されている情報は2019年2月現在のものであり、変更となる場合があります。

